

相馬福島道路 開通への軌跡

相馬福島道路の歩みを写真で振り返る。トンネルや橋梁の工事現場見学会や、開通イベントには多くの市民も参加。工事が進むにつれて、全線開通への期待が高まった。

- 平成21.3
霊山道路（霊山飯館 IC～
霊山 IC）事業化
- 平成23.11
阿武隈東～阿武隈（相馬玉
野 IC～霊山飯館 IC）事業化
- 平成24.1.11
阿武隈東～阿武隈（相馬玉野
IC～霊山飯館 IC）中心杭設置式
- 平成24.11.27
霊山道路（霊山飯館 IC～
霊山 IC）起工式
- 平成25.5
霊山～福島（霊山 IC～
桑折 JCT）事業化
- 平成26.9.28
霊山～福島（霊山 IC～
桑折 JCT）起工式
- 平成27.11.13
七ツ窪トンネル貫通式
（霊山道路最長 1,404m）
- 平成28.10.27
月館高架橋連結式
（霊山道路最長 462m）
- 平成30.3.3
相馬玉野 IC～霊山 IC
開通記念イベント
- 平成30.3.10
相馬玉野 IC～霊山 IC 開通
- 令和2.7.24
伊達桑折 IC～桑折 JCT
開通記念現場見学会
- 令和2.8.2
伊達桑折 IC～桑折 JCT 開通
- 令和3.4.18
霊山 IC～伊達桑折 IC
開通記念イベント
- 令和3.4.24
霊山 IC～伊達桑折 IC 開通
（全線開通）



1. 工事の無事を祈る（霊山道路起工式）/2. 建設中の月館高架橋（平成27年11月）/3. 相馬玉野 IC～霊山 IC 開通時は安倍前首相が駆けつけた /4. トンネル貫通式などで霊山太鼓が完成を祝う /5. 霊山道路開通前に市民が現場見学 /6. 市民が桑折高架橋を歩く /7. 月館高架橋開通前に小学生が路面にお絵かき

霊山 IC～伊達桑折 IC 開通記念イベント

伊達中央 IC から上保原トンネルまで歩くイベントが開催され、市民約 500 人が真新しい道路を踏み締め、完成を喜びました。



いのめぐみ（中央）、りゅうた（右）、りょうた（左）
猪野恵さん（中央）、隆太さん（右）、亮太さん（左）

VOICE★ これからの伊達市に期待
この周辺を車で走っていて、どんどん高速道路ができていくのを感じていました。相馬がもっと身近になるとし、遠出する時に便利になると思います。また、伊達から通う、伊達に来るにも便利になると思います。

相馬福島道路全線開通 特集 伊達市どう変わる？



令和3年4月24日に全線開通を迎え、高速道路が伊達市を東西に貫いた。復興の象徴のこの道で、伊達市民の暮らしはどう変わるのだろうか。

開通、相馬福島道路

相 馬福島間にまつずぐな道を。それは利用する人にとって長年の夢でした。国道115号の相馬福島間はつづら折の山道。急カーブは約100カ所に及び、道幅が狭く、大型車がすれ違うのが困難な区間もあります。大雨で寸断されたり、救急車両での患者搬送に苦労したり、さまざまな問題を抱えていました。

平成23年3月の東日本大震災により、広域的な避難経路の確保や救援活動、物資の輸送など、あらゆる面から幹線道路の重要性が再認識されました。相馬福島道路は「命の道」と呼ばれ、震災からの早期復興のため、急ピッチで整備が進められることになりました。カーブと急な勾配を解消するためには、橋梁34カ所、トンネル17カ所を通す難しい工事が必要でした。昼夜を問わず工事が進められ、霊山～福島間は事業化から約8年という異例の速さで完成。45キロの道路がなくなり、4月24日に無事、全線開通を迎えました。

東北中央自動車道（霊山 IC～伊達桑折 IC）開通式

須田市長は開通式で「浜中会津が直接結ばれ、産業振興や交流拡大により南東北の発展に寄与する。」と期待を述べました。



開通式で挨拶する須田市長（上）、通り初めの車列（左）



赤羽国土交通大臣、内堀県知事、須田市長らがテープカットで開通を祝った

変化と発展 利便性向上で何が変わる？

相馬福島道路の開通で、身近なところでは通勤通学が便利になり、市内外の交流が活発になる。今後、道路を軸に「働く」「住む」「買う」などの機能が充実する。道路がもたらす恩恵と、これからの伊達市を見つめる。



伊達桑折 IC
堂ノ内地区に大型商業施設が立地予定。買い物やレジャー、東北地域の経済活性化の拠点へ。



伊達中央 IC
新工業団地で雇用を創出、高子駅北地区住宅団地整備事業で217区画を整備し「働く」「住む」場所を確保。



霊山 IC
「道の駅伊達の郷りょうぜん」を中心とした観光案内所や農産物、だて食の発信拠点。



霊山飯館 IC
霊山、こどもの村など観光と遊びの拠点。来年の開園50周年を前に遊具などをリニューアルする。



※1…移動時間はGoogle Mapルート探索機能を用い、土曜10時に車で出発し、高速道路を使用した場合と不使用の場合で比較しています。実際の移動時間は時間帯や道路状況により異なります。



霊山町下小国 菅野 忠幸 さん

VOICE★ 通勤時間が半分に！
自宅から職場のパーセ飯坂まで、通勤時間が40分から20分になりました。朝の時間に余裕ができ、混雑する4号交差点を通らず行けるので快適です。東北自動車道の最寄り国見でしたが、自宅から1、2分の霊山ICからつながるので、コロナが落ち着いたら家族で遠出したいです。

日常が変わる！アクセスが飛躍的に向上
一番身近な影響は利便性の向上です。常磐自動車道、東北自動車道と相馬福島道路がつながり、広域的なアクセスが向上し、伊達から出かける・伊達に来ることがより容易になりました。これは市内の移動にも当てはまります。例えば、伊達桑折IC付近からこどもの村への時間は約24分



道の駅伊達の郷りょうぜん 駅長 三浦 真也 さん

**人の流れが変わる
交流人口拡大の期待**
市内の人の動きについて、道の駅伊達の郷りょうぜんでは開通直後から変化があったといいます。に(約11分短縮)、同じく伊達桑折IC付近から道の駅伊達の郷りょうぜんは約14分(約9分短縮)になりました。市内の交流が活発になることが期待されます。

より多くの地域の農産物を扱えるのでは、という期待もあります。コロナが過ぎれば交流人口は間違いなく増えると思います。道路を通る人に立ち寄ってもらえるように、道の駅のバリエーションを上げ、情報発信に力を入れたいと思います。そして道の駅から観光客を市内に流していく仕組みづくりに取り組みたいと思います。」



道の駅・こどもの村・紅彩館をめぐるスタンプラリーで回遊を促している。

「命の道」が変える 市民の安心

救急搬送や火災対応で、時短は命に直結します。伊達市・伊達郡を管轄し、救急要請だけでも年間約4700件出動する伊達地方消防組合は、相馬福島道路が果たす役割は大きいと話します。「月館や霊山から公立藤田総合病院や北福島医療センターへの搬送時間が格段に短くなりました。」



伊達地方消防組合 中央消防署 署長 丸山 博徳 さん

道路が全面開通したことによって、消防対応の選択肢が増えました。状況に応じて最善の策を考え、住民の安心安全を守るサービスの上につなげていきたいと思っています。」

東分署(下小国)から霊山こどもの村に出勤したと仮定すると、下道より3分短縮ですが、時間は3分短縮できません。往復6分早く医師の管理下に患者を届けられる計算です。搬送時の発進や停止の衝撃が患者の血圧上昇や気分不快につながる恐れがあるため、信号がなく、止まらずに済むことも高規格幹線道路の利点です。火事は救急とは違い、複数の消防車が集まります。相馬や福島など近隣の消防本部から応援を受ける場合に案内しやすくなり、応援出動する時も隊員の負担が減ると思います。道路が全面開通したことによって、消防対応の選択肢が増えました。状況に応じて最善の策を考え、住民の安心安全を守るサービスの向上につなげていきたいと思っています。」



須田 博行 伊達市長

相馬福島道路が創る未知数の伊達の未来
伊達市の今後の施策と未来について須田市長に聞きました。

「開通で生活圏や経済圏が大きく変わると思います。地域の中での人やものの流れが、これからは広域的な人やものの流れに変わり、経済・交流が活発になると考えています。伊達市では若い世代の定住を重点施策にしています。若い世代の定住には働く場所、住む場所、そして楽しむ場所が必要です。まず、働く場所として、保原工業団地の南側に14社の新たな工業団地を整備中であり、令和4年度に分譲を開始します。住む場所として、阿武隈急行の高子駅北側に新しく住宅団地を造成しています。通勤通学に便利な場所なので、多くの皆さんに住ん

でほしいと思っています。楽しむ場所として、旧伊達町堂ノ内に大型商業施設が計画されています。多くの皆さんに来ていただけます。多くの皆さんに生まれます。近隣市町村と連携を図りながら、施設を活用した地域振興策を検討しているところです。仙台、山形、首都圏等に短時間で流通できる状況になり、伊達市で生産された農産物などを速やかに消費地に届けられるようになります。これは伊達市全ての地域のメリットになる部分です。逆に消費地の人を全ての地域で観光・交流に迎え入れれば、市全体の均衡ある発展につながると思います。伊達市は自然が豊かで風光明媚、高速交通網と鉄道網があつて意外と便利なところなんです。相馬福島道路の全線開通によって、より他の地域との行き来がしやすくなる、つまり今まで以上に伊達市は「便利な田舎」になると思います。コロナ後の社会は地方の時代だと思っています。ある程度分散されながらも便利であることを強調し、伊達市の良さをPRしていきたいと思っています。」